

POPEYE

[ポップアイ]
October
2022
No.261

10

特集Ⅰ
Z世代に刺さるエモい店舗装飾 06

特集Ⅱ
アフターコロナを生き抜く5つのキーワード 16

新作施設
深谷テラスパーク 24

表紙「ミマキエンジニアリング JV330Series/CJV330Series」解説 22-23ページ

Give your creativity a Glow up



Eco-Solvent Roll to Roll inkjet printer

330 Series



JV330-130
JV330-160



CJV330-130
CJV330-160

Mimaki®

株式会社 ミマキエンジニアリング
テクニカルコールセンター 0120-106-114 受付時間: 9:00~17:00
(土日・夜間・年末年始は受付不可)

WEBサイト・SNSにて
最新情報を更新中! ▶



EARTH LAUNDRY



主：株式会社アースウィンド
所在地：東京都江東区森下4-9-12
エコマンション森下1階
デザイン：株式会社アースウィンド
製作・施工：株式会社アースウィンド

出店地域に最適化したデザインランドリーを展開

不動産事業をはじめ、時間貸し駐車場事業、レンタルキッチン事業などを展開する㈱アースウィンドは、2018年よりコインランドリー事業「EARTH LAUNDRY」をスタートした。

ランドリー事業は、同社の保有する空き倉庫の有効活用を検討した結果生まれた取組みだ。戦略営業部課長代理の小出大介氏は「ランドリービジネスの市場は年々拡大しているが、未だにネガティブな印象が拭えない。そのため、当社はデザイン性で差別化を図ることに注力した。店舗の意匠は、出店エリアに合わせてデザインしてもらっ

ているため、店舗ごとに異なるカラーを醸し出している」と話す。

現在都内に13店舗を展開しており、中でも際立つデザイン性を持つのが、昨年11月にオープンした10店舗目となる菊川店だ。

同店では、ステンレス製の洗濯機の配色に合わせ、近未来を想起させるテイストのデザインを採用している。外観・内装は黒をベースに、壁面に溝を作り、約50本の直管型LEDをバランスよく埋め込むことで、幾何学的なライティングを実現した。

店舗デザインについては、「下町の

住宅街の中でもアイキャッチなランドリーとするために、あえて照明を駆使した異質なデザインを取り入れた」（同社デザイン部）。

また、ラインのように照明を配置することで、歩行者を店舗へと誘導することを狙ったが、本来見せるべき業態や営業時間などを訴求するサイン類の邪魔にならないよう、位置や光量を調整しているという。

今後も都内を中心に店舗展開を継続するとともに、荷物を持ちきれないお客様向けの配達サービスの追加など、サービスの拡充を検討している。



ウィンドウにビクトサインを貼ることで業態を簡潔に訴求。黒を基調にした外観のため、店名サインを白色にすることで視認性を確保。



店舗全体にラインのように照明を設営することで、高いアイキャッチ効果を持たせた。内装も外から見えるため、誘導サインの役割を果たしている。